

アジア 結美 むすび

あわじ玉

水引によく結ばれる淡路結びを丸く整えて玉に結んだものです。引き締め加減でリングにも、ビーズとしても使えます。



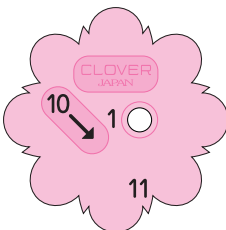
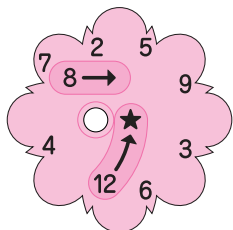
おもて

うら

〈はじめに〉

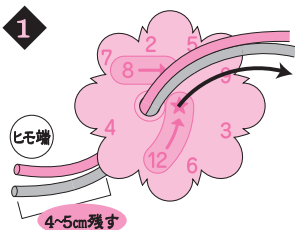
- 1～12まで、カードの数字の順番にヒモをかけていきます。
- 矢印→のついた数字(8,10,12)の時は、カードにかかったヒモの下をくぐらせます。

カードの色は赤です

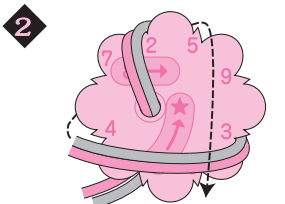


基本の手順

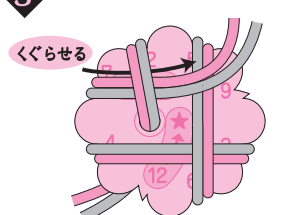
用意するもの… 太さ1～2mmくらいのヒモ(40cm程度)2本・接着剤(透明に仕上がるタイプ)



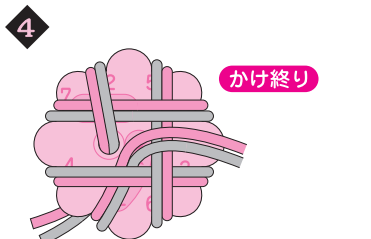
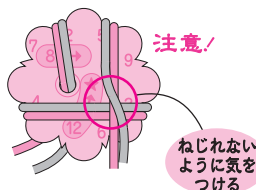
ヒモを2本揃えて、裏側の1の穴から通し、表側に35cmほど引き出します。



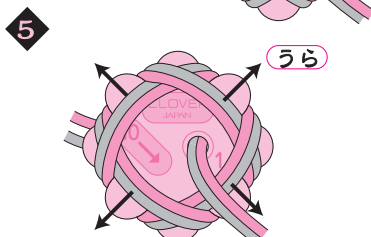
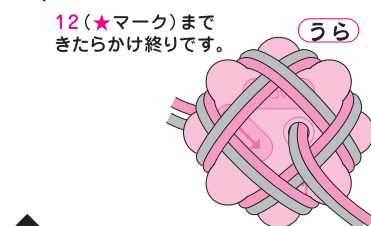
2本のヒモを一緒に2→3→4…と番号順に切込みにかけていきます。



8→のように矢印のついた数字では、カードにかかったヒモの下をくぐらせます。

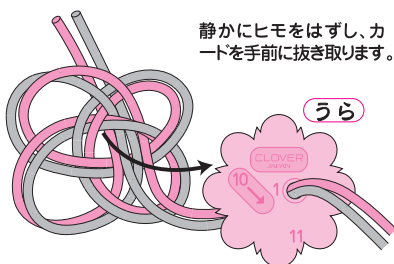


12(★マーク)まできたらかけ終りです。



カードを裏返し、かかっているヒモを外側へ引いて、ゆるめます。

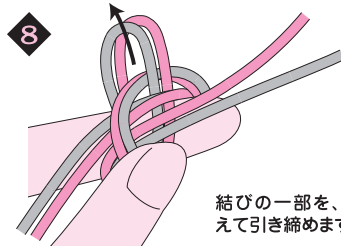
6 ヒモをカードからはずします



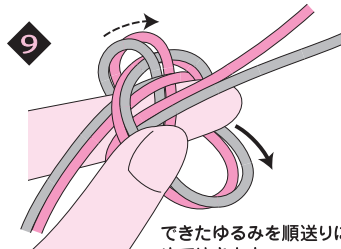
静かにヒモをはずし、カードを手前に抜き取ります。



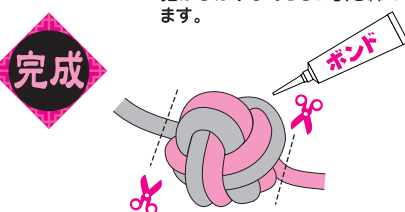
結びの中央の穴に指先を入れ、軽くリング状に整えてから、ヒモの端が重なっている部分を押さえます。



結びの一部を、2本揃えて引き締めます。



できたゆるみを順送りに引き締めてゆきます。指輪くらいの大きさになったら、指からはずしてさらに引き締めます。



穴の内側で結び目を透明に仕上がる接着剤で止め、余分なヒモをぎりぎりまで切り落とします。

使用上の注意

- 商品の機能上 柔らかい樹脂でできています。ヒモによる摩擦や爪などでもキズが付きやすいので、取り扱いに注意して下さい。
- ストーブの周りや車内など、高温になるところや直接日光の当たる所に放置しないで下さい。変形の原因になります。

〈おためしヒモについて〉

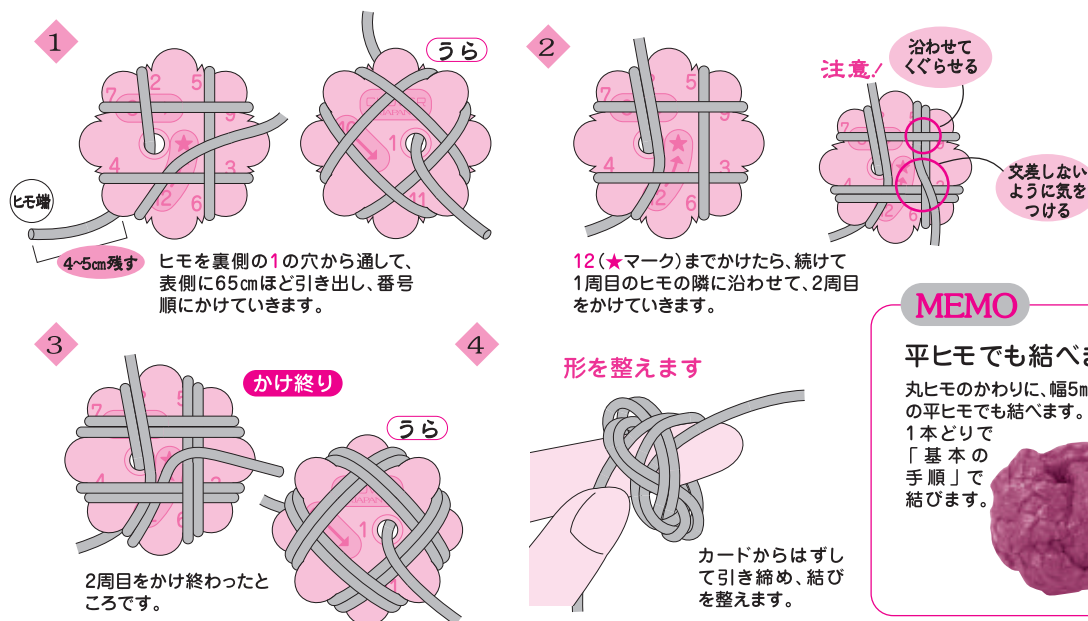
クローバー株式会社

アジア結美 あわじ玉 説明書 左

サイズの大きい説明書は2枚にわけています。もう1枚の ・ 印と合わせてお使い下さい。

応用編 …1本のヒモで結ぶ方法

用意するもの… 太さ1~2mmくらいのヒモ (70cm程度)



作品例①

…チョーカーを作ってみましょう

用意するもの… 丸ヒモ55cm 2本・レザーコード50cm程度
ビーズ2個(直径8mm程度)
ネックレス用金具

- あわじ玉を2個作ります。
55cmのヒモを2本どりにしてあわじ玉を1個作ります。
余ったヒモでもう1個作ります。
接着剤が完全に乾いてから余分なヒモを切り落とします。

- レザーコードに写真のような順番でビーズとあわじ玉を通します。

- レザーコードの端にネックレス用金具を接着剤でつけます。
好みの長さに結んでもOK。

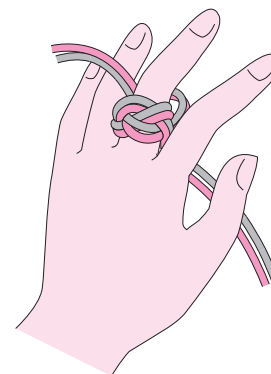


作品例②

…指輪を作ってみましょう

用意するもの… 丸ヒモ70~80cm程度

- 「基本の手順」にしたがってヒモをかけ、カードからはずします。
- 指に結び目を通し、引き締めます。
- 指からそっと抜き取り、接着剤で止めて乾いてから余分なヒモを切ります。



<おためしヒモについて>

- 水ぬれや光により色落ちする場合があります。直射日光を避け、湿気の少ない所に保管して下さい。
- 水ぬれや摩擦により、紐の堅さやツヤなどの特長が、損なわれることがあります。
- 衣服などに接する場合、汗や水ぬれなどにより色移りすることがあります。充分にご注意下さい。

クロバー株式会社